

平成 19 年 4 月 9 日

高知県中央漁業指導所
高知県水産試験場 増養殖環境部

件名： 4月9日の野見湾プランクトン調査について

【注意！！！！！！】

コクロディニウム・ポリクリコイデスが、大谷漁協前で 220 cells/ml、
湾中央部観測ブイで 113 cells/ml 出現しました。

養殖魚の被害も発生したことから、より高密度な水塊が形成されている
恐れもあります。

また、今後、さらに増殖する恐れもあります。

本種は、他のプランクトンよりも比較的低い密度で影響があります。

(例えばカレニア・ミキモトイでは数千 cells/ml 程度が危険密度)

目安として、400 cells/ml 程度で養殖魚に被害が発生するとされていますが、
より低い密度でも警戒が必要です。

このため、海面が着色していなくても被害が発生することがあります。

飼育魚に異変が見られた時は直ちに餌止めをするなど、十分に注意してください。

なお、全体的に珪藻類の密度が高くなっています。珪藻類は、基本的に有害ではあ
りませんが、透明度の低下の原因になります。

1)調査結果

	観測層 (m)	水温 (°C)	塩分	溶存酸素 (mg/l)	クロロディニ ウム・ポリクリ コイデス (cells/ml)	珪藻類の1種 (cells/ml)	珪藻類の1種 (cells/ml)
A 大谷 港内	0		計測なし		74	380	920
	2				220	380	930
② 湾奥ブイ	0	18.4	34.1	6.8	12	630	1,580
	2	18.4	34.0	6.3	43	830	1,040
	5	18.1	34.1	6.2			
C 勢井	0	18.3	34.1	6.4	25	440	380
	2	18.2	34.1	5.9	39	0	650
	5	18.2	34.1	5.9			
③ 湾央ブイ	0	18.4	34.1	6.9	80	1,400	160
	2	18.3	34.1	6.7	113	810	280
	5	18.2	34.1	6.9			
④ ガラク 2番口	0	18.2	34.1	7.1	2	1,250	70
	2	18.2	34.1	7.2	6	2,650	410
	5	18.1	34.1	7.1			
D 白浜	0	18.1	34.1	7.1	45	1,125	60
	2	18.1	34.1	7.0	33	950	110
	5	18.1	34.1	7.3			
E 防波堤 内側	0	18.4	34.1	7.4	0	1,170	130
	2	18.3	34.1	7.3	11	2,375	80
	5	18.2	34.1	7.3			

